２７年度震災支援　トピックス　NO－20

10月8日　語り継ぐ聞き継ぐ会（秋田市・土崎町内会連合会）
講師・気仙沼市南郷一区自治会長、伊東会長、熊谷副会長

秋田市では二回目の企画です。秋田港が地区内にある町内連合会の代表が集まりました。初めに震災当日、気仙沼市南郷地区を襲った津波の映像（地区小学校屋上から）を見てもらいました。映像の中で小学校の屋上から避難を呼びかけ続けた伊東さんが避難直後から学校内の状況と前年避難訓練したことが活かされた事を話されました。同じく副会長の熊谷さんは一人でいた自宅から郊外の実家に車で避難したしましたが、自宅前にいた高校生に同乗して避難しようと声かけたが笑って取り合って貰えなかった・・と話された事など地震発生から現在の街の復興状況を話していただきました。

秋田県庁に訪問し街の状況、地区復興住宅住民との交流活動を話され秋田からの支援にお礼と感謝の言葉を述べられました」。秋田に避難されている方からの、手縫い雑巾を贈呈されました。仮設住宅、幼稚園などにお届をお願いされました。

秋田市が一望に見渡せる大森山展望台に案内しました。気仙沼の海岸線との違いはあっても、津波が発生すれば被害は出るね・・と指摘されました。南郷自治会で開催される「慰霊灯籠ながし」に灯籠を支援している、横森5丁目町内会長を訪問し今年の慰霊祭の様子を話されました。